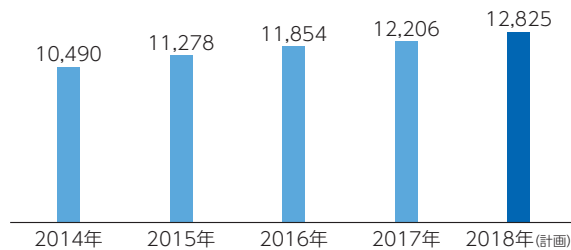
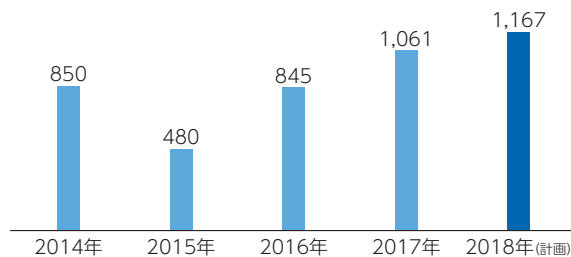


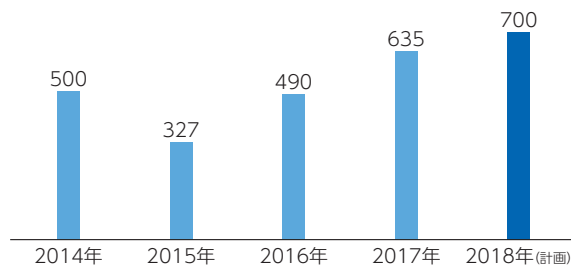
■ 売上高 (百万円)



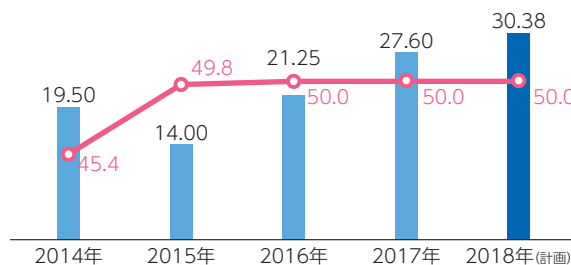
■ 営業利益 (百万円)



■ 親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)



■ 1株当たり配当額 (円) ○ 配当性向 (%)



株主各位

東京都渋谷区桜丘町2 6 番1号
GMOクラウド株式会社
代表取締役社長 青山 満

第25回定時株主総会決議ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。さて、平成30年3月18日開催の当社第25回定時株主総会において、下記のとおり報告ならびに決議されましたので、ご通知申し上げます。

敬 具

報告事項

- 第25期(平成29年1月1日から平成29年12月31日まで) 事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件
本件は、上記の内容を報告いたしました。
- 第25期(平成29年1月1日から平成29年12月31日まで) 計算書類報告の件
本件は、上記の内容を報告いたしました。

決議事項

第1号議案

剰余金の処分の件
本件は、原案のとおり、承認可決されました。
期末配当は、普通株式1株につき27円60銭となります。

第2号議案

定款一部変更の件
本件は、原案のとおり、承認可決されました。

第3号議案

取締役(監査等委員である取締役を除く。)12名選任の件
本件は、原案のとおり、熊谷正寿氏、青山満氏、中條一郎氏、関野倫有氏、唐澤稔氏、増田義弘氏、山田裕一氏、松下昇平氏、武信浩史氏、安田昌史氏、伊藤正氏および稲葉幹次氏の12名が選任され、それぞれ就任いたしました。

第4号議案

監査等委員である取締役3名選任の件
本件は、原案のとおり、中嶋昭彦氏、水上洋氏および岡田雅史氏の3名が選任され、それぞれ就任いたしました。

第5号議案

取締役(監査等委員である取締役を除く。)に対する役員賞与支給の件
本件は、原案のとおり、承認可決されました。

以上

期末配当金のお支払いについて

第25期期末配当金のお支払いについては、同封の「第25期期末配当金領収証」により、払い渡しの期間(平成30年3月19日から平成30年4月27日まで)内に、最寄りのゆうちょ銀行または郵便局でお受け取りくださいますようお願い申し上げます。

口座振込をご指定の方には、同封の「配当金計算書」および「配当金の振込先のご確認について」を同封いたしましたので、ご確認くださいようお願い申し上げます。

なお、配当金の口座振込をご指定の方と同様に、「第25期期末配当金領収証」により配当金をお受け取りになられる株主様宛にも「配当金計算書」を同封いたしております。配当金をお受け取りになった後の配当金額のご確認や、確定申告の資料としてご利用いただけます。

GMO CLOUD
PRESS

株主の皆様へ

GMOクラウドグループの新たな
使命“コトをITで変えていく。”

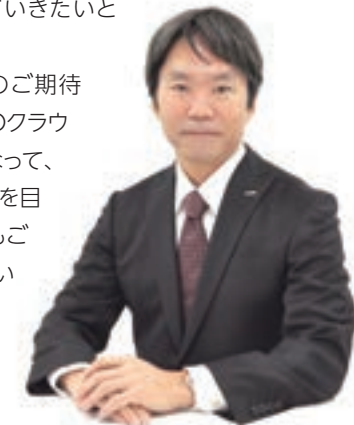
当社へのご支援いつも誠にありがとうございます。

2017年度は、セキュリティ事業の売上が海外を中心に順調に拡大したことで、増収増益を達成することができました。今後は、既存事業の収益を維持しながらも、当社グループのセグメントの枠を超えてIoT事業に取り組んでまいります。

また本年度は、創業時からの私たちの使命・理念を改めて“コトをITで変えていく。”という言葉で表現しました。それを具現化し新たなサービスを提供するために、最新の技術を駆使したプロジェクトを複数開始しています。たとえば、ハウステンボス内にてIoTを活用したゴミ箱や、書店内に設置したカメラの映像をAIを用いて処理・分析する実証実験などを行っています。今後も実証実験を通して事業として収益化できるサービスを探求していきたいと思っております。

今後も株主の皆様からのご期待に応えられるように、GMOクラウドグループがOne(1つ)となって、新しい事業の開発、収益化を目指してまいります。今後ともご支援いただけますようお願い申し上げます。

代表取締役社長
青山 満



クラウド・ホスティング事業

●2017年12月期

売上高 **5,707**百万円

営業利益 **263**百万円

事業内容▶クラウドサービス・共用・VPS・専用・マネージドホスティングサービスおよび付随するアプリケーション等の提供

セキュリティ事業

●2017年12月期

売上高 **5,666**百万円

営業利益 **995**百万円

事業内容▶SSLサーバ証明書・クライアント証明書等の電子証明書サービス等の提供

ソリューション事業

●2017年12月期

売上高 **1,093**百万円

営業利益 **△200**百万円

事業内容▶Webソリューション、ネットワークエンジン、電子契約サービス、車両流通および車両遠隔診断の提供

※IAM事業においては、事業の中心的な役割を担っていたGMO GlobalSign Oyの全株式を譲渡したことに伴い、当期よりセキュリティ事業に統合いたしました。

会社概要 (2017年12月31日現在)

社名	GMOクラウド株式会社/GMO CLOUD K.K.
創立	1993年12月
代表取締役	青山 満
資本金	9億1,690万円
決算月	12月
従業員数	937名 (単体:426名)
本社所在地	〒150-8512 東京都渋谷区桜丘町26番1号 セルリアンタワー TEL 03-6415-6100(代表) FAX 03-6415-6101

当社の最新情報は

GMOクラウド ir

検索

<https://ir.gmocloud.com/ir/>

クラウド・ホスティング事業

- ▶ 既存ホスティングブランドの統廃合を継続
- ▶ 新たな商材として、webサイトコンテンツの高速配信を可能とする「SiteLock CDN」の提供を開始

セキュリティ事業

- ▶ 中国を中心にアジア圏のSSL電子証明書売り上げが好調に推移



- ▶ IDアクセス管理クラウドサービス「SKUID byGMO」は1,400社超の導入実績



- ▶ Arm社と互いの技術を活用して新たなIoTデバイスの開発やビジネス展開を行うビジネス契約を締結

ソリューション事業

- ▶ 「GMO電子契約サービスAgree」は、前年比3倍の800社までクライアント数が増加
- ▶ 「GMOおみせアプリ」は国内外2,900店舗超の導入実績 スタンプやポイント機能に続き決済サービスの導入開始



国内IoT市場規模は2020年には1兆円を超えるといわれています。当社グループではIoT事業を注力分野と考え、次の成長事業と捉えて取り組んでまいります。



クラウド・ホスティング事業

データを「ためる」

- 「IoTの窓口 byGMO」スタート
- 「IoTプラットフォーム」の提供(予定)

セキュリティ事業

データを「まもる」

- 「マネージドPKI for IoT」リリース

ソリューション事業

データを「みる」

- 「自動車向けIoTソリューション」の提供

当社のIoT事業の取り組み

「IoT対応のゴミ箱」、ハウステンボス内にて実証実験を実施

IoT技術の活用によりリモートでゴミの量を把握できる「スマートゴミ箱」を他社と共同開発し、日本最大級のテーマパークであるハウステンボス内に設置し実証実験を行いました。この取り組みにより、ゴミが溜まっているゴミ箱の中を確認に行く無駄な作業を削減でき、業務の効率化を図ることが可能となります。



ハウステンボス園内にIoT対応ゴミ箱を18個設置し、ゴミの溜まり具合を自動で把握



園内に設置されたゴミ箱